

# (一般代表)質問通告書

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 6 年 5 月 29 日  
10 時 5 分受付 / 番

令和 6 年 5 月 29 日

会派名 \_\_\_\_\_

小郡市議会議員 井上 勝彦 様

小郡市議会議員 高木 良郎

## 質問事項

### 1. 再度 インター周辺のまちづくり構想の進捗状況を問う (市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

3月議会で質問した内容について再度進捗状況を問う。

小郡・鳥栖南インターは6月9日に開通式を迎えた。いよいよ小郡・鳥栖地域については発展の起爆剤となり福童地区だけでなく小郡市全域の活性化が期待出来るインターの完成である。その前提として令和7年度までに市街化区域編入と治水対策が着手されるものと承知しており現状を問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 令和6年6月2日に実施された地元説明会の内容と成果を問う。
- (2) 農振除外の為の地権者、耕作者の同意の状況について問う。
- (3) 令和7年度までの市街化区域編入のための課題と具体的スケジュールを問う。

## 質問事項

### 2. 小郡イオン周辺の具体的治水対策について問う (市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

これまで幾度となく浸水してきた小郡イオンについては、現在防水壁が作られており、一方イオンの北側も開発が予定されており、これが完成した時点での予想される周辺の浸水状況を問う。又七夕通り (原田駅東福童線) の大板井地区の宅地化によって水の流れの状況を問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 口無川や高原川からあふれた水の行き場の予想を問う。
- (2) イオン周辺は、大保地区も大板井地区も遊水地帯であり具体的治水対策を問う。

# (一般・代表)質問通告書

会派名 \_\_\_\_\_

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員 高木 良郎

## 質問事項

### 3. 小郡市における職員採用の課題を問う (市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

小郡市では人材確保の意図で本年5月に採用試験を実施しているが、現状でどういう課題があり、これを実施する事によって何が解消できるのか問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 職員採用に応募する人が減ってきている原因をどう考えるのかを問う。
- (2) 職員が途中で辞める原因をどう考えるのかを問う。
- (3) 2次試験で公務員試験対策不要の適正検査とは何かを問う。

# (一般代表)質問通告書

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 6 年 5 月 29 日  
10 時 9 分受付 2 番

令和6年5月29日

会派名 みらいの会

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員 黒岩重彦

## 質問事項

### 1. 今後の市民運動会の在り方とスポーツ振興について

(市長・教育長)

#### 質問要旨 (課題・問題点等)

小郡市民運動会はコロナ以前、幅広い年代の地域住民が一堂に会し、地域の代表として競技に参加し、また地域をあげて応援することで市民がスポーツに親しみ、地域の親睦を図ることを目的に開催されていた。

しかし、少子高齢化が進み、運動会への参加者は年々減少しており、大会種目のマンネリ化や選手集め、役員のみならず手不足などの問題を抱えており、今後の開催については抜本的な見直しも必要な時期にきているように思われる。

コロナ感染者減の一昨年度から、競技スポーツを中心とする市民運動会に代わり「スポーツフェスタ in OGORI」に名称を変え、会場を分散してペタンクやモルックなどのニュースポーツを種目として取り入れて、全参加型のスポーツフェスティバルのような催しを実施しているが、参加者はこれまでの市民運動会では2千名を超える市民の参加があったが、その十分の一の2百名前後しかあっておらず、大きな課題を抱えている。

また、今年度は平成27年度より令和6年度までの10箇年計画である「小郡市スポーツ推進基本計画」の見直し策定の時期でもあり、満足度が低いイベントである「市民運動会」について、市民ニーズをしっかりと把握して誰もが参加しやすい環境づくりを進めていくことを検討すべきと考える。

このような現状から今後の市民運動会の在り方並びにスポーツ振興について市としての見解を問う。

#### 質問明細 (具体的に)

- (1) 本市の市民運動会の現状と課題についてどのように分析しているのか。
- (2) 市民運動会を見直すにあたり、多様な意見を反映するために、アンケート調査や地区及び関係団体等で構成する検討委員会の設置を考えているのか。
- (3) 近隣の自治体では、「スポーツの日」を基準日とし、市民全体で一堂に行う運動会から各小学校区単位で工夫を凝らした内容で運動会を実施されているが、地域スポーツの推進と併せて本市ではどのように考えているのか。
- (4) まちづくり協議会主催の校区スポーツ大会や行政区単位で実施されているスポーツイベントへの市としての対応と見解について問う。
- (5) 高齢者運動会などのスポーツ担当主管課以外のところが主催するスポーツイベントへの市としての対応と見解について問う。
- (6) 新たに策定する「スポーツ推進基本計画」では、市民運動会をどのような位置づけで考えていくのか。

# (一般代表)質問通告書

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 6 年 5 月 29 日  
11 時 58 分受付 3 番

令和 6 年 5 月 29 日

会派名 公明党

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員 甲斐田典彦

## 質問事項

### 1. 耳が聞こえにくい高齢者、障がい者の対策について (市長)

#### 質問要旨 (課題・問題点等)

市の人口における 65 歳以上の高齢者は約 29% を占めており、日本の高齢化率とほぼ同様に高齢化が進む中において耳の聞こえが悪くなった高齢者が増えてきている。また、難聴者であり、障がいのある人に対する合理的配慮の一助として円滑にコミュニケーションを取れるように環境を整える必要があると思うが小郡市の見解を問う。

#### 質問明細 (具体的に)

- (1) 小郡市の高齢化の状況及び障がいにより難聴となった人数はどれくらいか。
- (2) 行政手続きにおいて耳が聞こえにくい市民への対応はどのように行っているか。
- (3) 会話や周りの音を聞こえやすくする軟骨伝導イヤホンを導入する企業、自治体があるが小郡市においても導入はできないか。

## 質問事項

### 2. 熱中症対策について (市長)

#### 質問要旨 (課題・問題点等)

気候変動の影響により、熱中症死亡者数は増加傾向が続いており、自然災害による死亡者数をはるかに上回っている。こうした状況を踏まえ熱中症発生の予防を強化するための取り組みが必要だと思うが小郡市としてこれらの状況に対しどのように認識し、対策を取っているか、市の見解を問う。

#### 質問明細 (具体的に)

- (1) 熱中症から市民の命を守るためにどのような取り組みをおこなっているか尋ねる。
- (2) 熱中症警戒情報発出された際に本市が運用する公式LINEの活用法を問う。
- (3) 環境省による熱中症対策実行計画が決定後、指定暑熱避難施設を指定することが可能となったが小郡市の取り組みを問う。(クーリングシェルター)
- (4) 学校における熱中症対策として給水機は効果的だが設置はできないか問う。

# (一般)質問通告書

令和 6年 5月29日  
15時15分受付 4番

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 6年 5月 29日

会派名 おごおり創志会

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員 佐藤 源

## 質問事項

### 1. 小郡市歴史文化基本構想について

( 教育長 )

質問要旨 (課題・問題点等)

2020年に小郡市歴史文化基本構想が策定された。その中で、これからの歴史文化保存・活用の取り組みという項目がある。文化財を知る取り組みとして学校教育の充実・社会教育の充実とあるが、どのような活動で充実を図っているのかを問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 小学校における取り組みについて問う。
- (2) 中学校における取り組みについて問う。
- (3) 社会教育における取り組みについて問う。

## 質問事項

### 2. 地域おこし協力隊の活動した内容の継承について

( 市長 )

質問要旨 (課題・問題点等)

現在も活動している方以外に、これまで小郡市には地域おこし協力隊として5人の方が着任してきた。すでに任期を終えているが、それぞれ任期中は小郡市のために懸命に活動されてきた。では、その5人の方が活動された内容は、現在どのように継承して、広がりを見せているのかについて問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 観光部門の継承について問う。
- (2) 農業部門の継承について問う。
- (3) 文化財部門の継承について問う。

## 質問事項

### 3. 市ホームページについて

( 市長 )

質問要旨 (課題・問題点等)

市民への情報伝達手段として、市は広報紙、ホームページ、SNSなどを活用している。その中でホームページの更新が適切ではないと感じる。どのように更新しているのかについて問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) リンク切れの確認について問う。
- (2) イベント等の内容の更新について問う。



# (一般代表)質問通告書

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 6 年 6 月 3 日  
14 時 30 分受付 6 番

令和 6 年 6 月 3 日

会派名           みらいの会          

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員           内 山 伸 博          

## 質問事項

### 1. 立石校区小中一貫教育の現状について問う

( 市長 ・ 教育長 )

#### 質問要旨 (課題・問題点等)

本年4月1日から「みどりの森くろつち学園」立石小中学校一貫教育がスタートしたが、3月の卒業式と4月の入学式では立石小中学校の児童・生徒数は減少している。小郡市の小中学校一貫教育の現状と今後の展開について問う。

#### 質問明細 (具体的に)

- (1) 立石校区内の保育所、幼稚園、小学校、中学校の園児数・児童数・生徒数の現状について問う。
- (2) 小中学校一貫教育の経緯について問う。
- (3) 2月27日の小中学校一貫教育校校区説明会で出た意見について問う。
- (4) 校名決定経過について問う。
- (5) 小中学校9年間(4・3・2制)の一貫教育の魅力について問う。

# (一般)代表)質問通告書

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 6年 6月 3日  
15時 15分受付 7番

令和 6年 6月 3日

会派名

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員

新原 善信

## 質問事項

### 1. 男女共同参画の現状と課題について

(市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

小郡市は、本年3月、第3次小郡市男女共同参画を策定した。そのなかに、「以前は、『男性は仕事をして家族を養い、女性は家庭で家事をする』といった価値観が一般的でしたが、小郡市男女共同参画計画が策定されて以降の20年間でこの意識は大きく変化しています。」とある。一方で、「しかし、『社会通念上』『政治の場』『職場』などにおいては、依然として男性が優遇されていると感じている市民が多く、社会全体としてみても男女共同参画社会の実現には至っていない状況です」とある。そこで、今後、真の男女平等、女性が生き生きと生きられる社会づくりのために取り組むべき課題はなんであるかについて問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 20年間で変化した意識を含む男女共同参画の実態はどのようなものか。
- (2) いまだ、女性の社会参画が進んでいないのはどのような分野で、その理由は何か。
- (3) 雇用労働環境で特に女性がワーク・ライフ・バランス (仕事と家庭の調和) を実現するために小郡市はどのように取り組むか。
- (4) 地域活動・地域防災分野における男女共同参画の現状と課題は何か。

## 質問事項

### 2. 学校における働き方改革の現状と課題について

(教育長)

質問要旨 (課題・問題点等)

文部科学省の諮問機関である中央教育審議会の質の高い教師の確保特別部会は、さる5月13日、総合的な方策についての審議のまとめを文部科学大臣に提出した。この中で、「現在の教師を取り巻く環境を改善しなければ、我が国の教育の質の低下を招きかねないと考えられる。このため、このような教師を取り巻く環境は我が国の未来を左右しかねない危機的状況にあると言っても過言ではない。」と断言している。そのうえで、「特に、サービス監督教育委員会は、学校・家庭・地域に近い立場として、この「審議のまとめ」等も活用しながら、業務の優先順位を踏まえて思い切った業務の廃止を打ち出す等、真に必要な取組に精選することが、教育の質の向上の観点から重要である」と述べている。これを踏まえ、小郡市の学校の働き方改革の現状と今後の取り組みを問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 市内小中学校教職員の時間外勤務の実態はどうなっているか。
- (2) 改善が進まない理由は何か。
- (3) 業務の精選はどのようになされているか。
- (4) 教職員が、健康で生き生きと働き続けるためには、今後、さらなる働き方改革の加速化が求められる。そのために教育委員会が果たすべき責務は何か。

# （一般・代表）質問通告書

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 6年 6月 4日  
10時25分受付 8番

令和 6年 6月 4日

会派名 \_\_\_\_\_

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員

橋間 順平

## 質問事項

### 1. 人口減少・少子高齢化に直面しているなかでの施策を問う (市長)

質問要旨（課題・問題点等）

人口急減・少子高齢化という課題に直面している現在、小郡市は、人口ビジョン、まち・ひと・しごと創生総合戦略で、地域の特徴を活かした、産業構造や就業構造の構築や、子育てと就労の両立の支援など重要課題の目標設定されている中で、人口減少の解決や豊かな暮らしを支える活力ある産業づくりの政策目標の実績と課題について問う。

質問明細（具体的に）

- (1) 小郡市年齢3区分別人口割合と推計値について問う。
- (2) 生産年齢人口の減少、老年人口の毎年増加の施策について問う。
- (3) 子どもを産み育てる環境づくりと合計特殊出生率の上昇施策について問う。
- (4) 高齢者の増加と要介護（要支援）者の増加に関しての施策について問う。
- (5) 宝満川左岸の人口減少と産業構造と高齢者・空き家対策について問う。
- (6) 大規模住宅開発地区の高齢者・空き家・元気な高齢者まちづくり対策について問う。

## 質問事項

### 2. 学校備品・学校支援員・通学路に関して問う (市長・教育長)

質問要旨（課題・問題点等）

教育環境の向上をあげられているが、三国小学校では教室が足らなく、図工室を一般教室として使用し、特別支援教室は、狭く、照明・空調設備も悪く環境が十分であるとは思えない。また、三国中学校に関しては、生徒のクラブ活動の備品が不足している。また、練習場がなく、指導の教諭も足りない状態である。大規模校の教育環境について問う。また、学校の支援員の勤務形態、ICT支援員の各学校への派遣について市の見解を問う。

質問明細（具体的に）

- (1) 今年度1年生の1クラスの人員数は34名であるが、特別支援児童が含まれているか。
- (2) 三国小学校の図工室の机・椅子はどの様になっているのか。少人数教室の使用に関して説明を求める。
- (3) 三国中学校の吹奏楽部の楽器不足の為他校より30楽器を借入れている事について問う。
- (4) 三国中学校の卓球台の買い替え・練習場について問う。
- (5) 三国中学校のテニス部の練習場に一ノロ公園グラウンドの使用に関して問う。
- (6) 小学校の学習支援員について問う。
- (7) ICT支援員の各学校への派遣に関して問う。
- (8) 三国小学校・三国中学校の通学路に関して問う。

# (一般代表)質問通告書

令和 6 年 6 月 5 日  
8 時 38 分受付 9 番

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 6 年 6 月 5 日

会派名 \_\_\_\_\_

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員 小坪 てるみ

## 質問事項

### 1. 現行保険証廃止について (市長)

#### 質問要旨 (課題・問題点等)

2024年12月2日に健康保険証が廃止されることが決定した。事実上「マイナ保険証」が強制されることになる。しかし、医療現場からは様々な問題が指摘されている中、「マイナ保険証」の利用率はわずか4%。利用者としても不安が大きいことが伺える。現時点で、保険証の廃止は無謀であると言えない。そこで、小郡市の現行保険証廃止についての見解について問う。

#### 質問明細 (具体的に)

- (1) 小郡市における「マイナ保険証」の取得・利用状況はどうなっているのか。
- (2) 小郡市の今後の動き(流れ)について問う。

## 質問事項

### 2. 生理休暇取得について (市長)

#### 質問要旨 (課題・問題点等)

生理休暇は、女性従業員が生理による不調によって業務遂行が困難な状況にある場合に取得できる休暇制度。しかし、取得率は低く、症状が強いが我慢して働いている女性が多いとの事。女性が健康で働き続けることができるためにも、生理休暇が取得しやすい労働環境の整備が必要であると思う。そこで、小郡市の生理休暇取得についての見解について問う。

#### 質問明細 (具体的に)

- (1) 小郡市における、取得状況について問う。
- (2) 周知や取得推進のための方策について問う。

## 質問事項

### 3. 熱中症特別警戒アラートについて (市長・教育長)

#### 質問要旨 (課題・問題点等)

2023年は世界的に気温が上昇し「史上最も暑い夏」となった。今年もそれに匹敵するような猛暑になる可能性がある。市民の命につながる熱中症事故を防ぐために、自治体・教育現場ではどのような対応がなされているのか問う。

#### 質問明細 (具体的に)

- (1) 2024年4月から運用されている「熱中症特別警戒アラート」について問う。
- (2) 自治体での取り組みについて問う。
- (3) 教育現場での取り組みについて問う。

# (一般)質問通告書

令和 6 年 6 月 5 日  
8 時 40 分受付 10 番

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 6 年 6 月 5 日

会派名 公明党

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員 田中雅光

## 質問事項

### 1. 独居高齢者や認知症高齢者への支援について

(市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

市は団塊の世代が 75 歳を迎える「2025 年問題」を意識し計画的に高齢者支援策に取り組んできた。近年、高齢者のみの世帯が増え、独居高齢者も増加している。それに伴い全国的な孤独死の増加や認知症による自立生活の限界など、さまざまな課題が浮き彫りになってきた。高齢者の尊厳を保持するための支援策を問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 独居高齢者の現状と具体的な支援について問う。
- (2) 見守り事前登録制度 (独居高齢者・認知症 SOS) の導入について問う。
- (3) 高齢者等 SOS 事前登録制度の現状について問う。
- (4) 包括支援センターの圏域の拡大について問う。
- (5) 相談窓口の充実強化について問う。
- (6) 生活支援コーディネーターの役割について問う。

## 質問事項

### 2. 廃食油リサイクルについて

(市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

市民の方から「小郡市はゼロカーボンシティ宣言をおこなっているがもっとリサイクルに力を入れてもいいのではないか。現在廃食油は新聞紙等に含ませ燃えるゴミで出している。良ければ自治体で回収運動に取り組み、ごみ減量やリサイクルに貢献してはどうか」とのご意見を頂いた。そこで小郡市における現状に対する考え方を問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 回収についての考えを問う。
- (2) 今後の可能性について問う。

# (一般代表)質問通告書

令和 6 年 6 月 5 日  
9 時 3 分受付 // 番

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 6 年 6 月 5 日

会派名           おごおり創志会          

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員           立山 稔          

## 質問事項

### 1. 「食料・農業・農村 基本条例」について (市長)

#### 質問要旨 (課題・問題点等)

1999年に制定された「食料・農業・農村基本法」が、約25年ぶりに見直された。これは「農業基本法」が農業の発展と農業従事者の地位の向上、すなわち生産者中心の体系であったのに対し、国民的な視点から、農業のみならず、食料・農村の分野まで対象を拡大し、国民生活の安定向上及び国民経済の健全な発展を図るために「農業の持続的発展」と「農村の振興」を強力に推進することを通して、「食料の安定供給の確保」と「多面的機能の発揮」を実現していくことを基本理念としたものであった。これまで本市でも「食料・農業・農村基本条例」を策定し、実情に合った施策に取り組んで来られたと思うが、今回の法律の改訂を受けて、本市でも新しい条例を策定されるのかを問う。

#### 質問明細 (具体的に)

- (1) これまで「食料・農業・農村基本条例」で具体的に取り組まれてきた施策について問う。
- (2) 今回の法律の改訂を受け、本市でも条例等を策定する考えはあるのかを問う。
- (3) 現時点で、条例を策定する際の組織体制やスケジュールに対する考えを問う。
- (4) 今回の法律の中では「農村・農業に関わる人を増やし、農村や農業インフラを維持する」点があげられているが、特に豪雨や災害時に農業インフラが機能しない場合、被害が大きくなる事も考えられる。今後の具体策や新たな取り組み等があるのかどうかを問う。

## 質問事項

### 2. 小学校・中学校教育について (教育長)

#### 質問要旨 (課題・問題点等)

本市では、大規模校と適正校、そして小規模校と、それぞれ違った課題を持つ小・中学校があったと考えるが、その中でも「小規模校の魅力化推進」「プログラミング教育」「WEBを通した外国語教育」が行われてきた。そして昨年視察させてもらった、味坂小学校の「ICT教育」の成果は素晴らしいものであると感じた。今後、市内のすべての学校でも「ICT教育」を進めていかれるのか。またその際の具体的な実施方法等の考え方を問う。

#### 質問明細 (具体的に)

- (1) 味坂小学校のような「ICT教育」を全学校に広げていく考えがあるのかを問う。
- (2) 学校ごとの地域性や特色の違いを生かした教育方針を持たれるのかどうかを問う。
- (3) 今回補正予算で上がった「校内教育支援センター」や「地域スポーツクラブ活動体制整備事業」に対して、具体的にどのようなものを問う。

# (一般)代表)質問通告書

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 6年 6月 5日  
10時55分受付/2番

令和 6年 6月 5日

会派名           おごおり創志会          

小郡市議会議員 井上 勝彦 様

小郡市議会議員           大場 美紀          

## 質問事項

### 1. 地域公共交通の考え方について

(市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

地域公共交通の確保・維持で一番大切なものは、市民の意識啓発及び意識改革だと考える。のるーと小郡も本格運行されるなか、今一度、市民の皆さんと一緒に地域公共交通について考えていく必要がある。市として地域公共交通をどのように考え、市民へその思いをどう伝えていくのかを問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 令和元年に地域公共交通活性化協議会が設立され、地域が目指すまちの将来像と公共交通が果たすべき役割の方向性を示すといわれた。どのようにまとまったのかを問う。
- (2) おごおり相乗りタクシー・のるーと小郡の周知方法について問う。
- (3) 公共交通に対する市民への意識啓発をどのように考えているか。

## 質問事項

### 2. 地域おこし協力隊・地域活性化起業人等の受け入れについて

(市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

国は地方への人の流れの創出・拡大をはじめ、持続可能な活力ある地域社会の実現に向けて、多様な支援を行っている。市でもその支援を活用し、地域おこし協力隊や地域活性化起業人等の受け入れをしているが、活かしきれていないように感じる。地域外の人材、公務員経験ではない人材を受け入れるにあたり、どのようなことに気をつけているのか、フォロー体制はあるのか、その方々の受け入れ体制がどのようになっているのかを問う。

また今回、地域活性化起業人が1年で退任したが、複数年で計画されていた事業だと考える。1年目の事業成果が出ている中で今後も継続して事業を行うのかを問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) これまでの受け入れに対し、どのように評価されているのか。
- (2) 具体的な活動の設定はあるのか。活動しやすい土台作りはなされているのか。
- (3) 受け入れに対し細かいフォローはどのようにされているのか。
- (4) 地域活性化起業人の予算計上しているが、どう考えているのか。

# (一般・代表)質問通告書

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 6 年 6 月 5 日  
11 時 46 分受付 13 番

令和 6 年 6 月 5 日

会派名 みらいの会

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員 後 藤 理 恵

## 質問事項

### 1. 消防団の団員確保および業務の効率化について

(市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

全国の消防団員数は令和 5 年 4 月 1 日現在で 762,670 人と、この 10 年間で 10 万人以上減少している大変厳しい状況である。日々の火災対応にとどまらず、大規模災害の多発化・激甚化により、地域防災の中核を担う消防団の役割がますます重要性を帯びている中、有事における対応力を強化していくためには、平時から幅広い住民の入団促進や、地域防災力の要ともいえる「消防団の機動力」を高めることも不可欠である。そこで、本市の消防団の現状や課題、また、地域の安全安心を確保するための施策等について問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 消防団員の確保における現状と課題について問う。
- (2) 入団促進の施策について問う。
- (3) 火災時等における消防団活動の現状と課題について問う。
- (4) 消防団業務の効率化について問う。